

独立した第三者保証報告書

2023年6月30日

株式会社三井住友銀行
頭取 CEO
福留 朗裕 殿

EY新日本有限責任監査法人
東京都千代田区有楽町一丁目1番2号

業務責任者 沢味 健司

当法人は、株式会社三井住友銀行(以下、「会社」という。)からの委嘱に基づき、会社が作成した「エクエーター原則」(以下、「レポート」という。)に記載されている2022年1月1日から2022年12月31日までを対象とする会社の「エクエーター原則適用実績」の「プロジェクトファイナンス件数、プロジェクト紐付きコーポレートローン件数、プロジェクトファイナンスアドバイザー業務件数、プロジェクト紐付きリファイナンス及びプロジェクト紐付き買収ファイナンス件数」(以下、「件数」という。)について限定的保証業務を実施した。保証の対象とし、手続を実施した件数については、レポートの該当箇所にマーク(☑)を付した。

1. 会社の責任

会社は、「The Equator Principles(The Equator Principles Association)」に準拠した基準(レポートに記載)に従いレポートに記載されている件数を算定する責任を負っている。

2. 当法人の独立性と品質管理

当法人は、誠実性、公正性、職業的専門家としての能力及び正当な注意、守秘義務、及び職業的専門家としての行動に関する基本原則に基づく、「職業会計士に対する倫理規程(Code of Ethics for Professional Accountants)」(国際会計士倫理基準審議会^{*1})に定める独立性を遵守した。また当法人は、「国際品質マネジメント基準(ISQM)第1号(International Standard on Quality Management (ISQM) 1)」(国際監査・保証基準審議会^{*2})に準拠しており、倫理規則、職業的専門家としての基準及び適用される法令及び規則の遵守に関する文書化した方針と手続を含む、包括的な品質管理システムを維持している。

3. 当法人の責任

当法人の責任は、実施した手続及び入手した証拠に基づいて、レポートに記載されている件数に対する限定的保証の結論を表明することにある。当法人は、「国際保証業務基準3000(改訂)過去財務情報の監査又はレビュー以外の保証業務(Assurance Engagements Other than Audits or Reviews of Historical Financial Information)」(国際監査・保証基準審議会^{*2})に準拠し、限定的保証業務を実施した。

当法人の実施した手続は、職業的専門家としての判断に基づいており、質問、文書の閲覧、分析的手続、レポートに記載されている件数の基礎となる記録との一致であり、以下を含んでいる。

- ・ 「The Equator Principles」に準拠した基準に関する質問及び適切性の評価
- ・ レポートに記載されている件数に関する内部統制の整備状況に関する会社における質問、資料の閲覧
- ・ レポートに記載されている件数に対する会社における分析的手続の実施
- ・ レポートに記載されている件数に対する会社における試査による根拠資料との照合、再計算

限定的保証業務で実施する手続は、合理的保証業務で実施する手続と比べて、その種類、時期、範囲において限定されている。その結果、当法人が行った限定的保証業務は、合理的保証業務ほどには高い水準の保証を与えるものではない。

4. 結論

当法人が実施した手続及び入手した証拠に基づいて、レポートに記載されている件数が「The Equator Principles」に準拠した基準に従って算定、開示されていないと信じさせる事項はすべての重要な点において認められなかった。

以上

*1 International Ethics Standards Board for Accountants

*2 International Auditing and Assurance Standards Board

(注) 上記の保証報告書の原本は当社(レポート作成会社)が別途保管しております。